



2015 11/14 土 ▶ 2016 1/17 日

休館日：月曜日（祝日の場合は開館、翌日休館）、年末年始（12/28-1/4）

開館時間：9：00～17：00（観覧券の販売は16：30まで）

観覧料：当日一般 1000 円（800 円）／大学・高校 800 円（600 円）／中学生以下は無料

前売一般 800 円／大学・高校 600 円

※（ ）内は有料 20 名以上の団体

※障害者手帳・療育手帳をお持ちの方は観覧料が免除になります。受付でご提示ください。

生誕100年
亀倉雄策と『クリエイション』

100th Anniversary of Kamekura Yusaku : "Creation" and his Viewpoint

■主催：新潟県立近代美術館、新潟日报社 ■協力：株式会社リクルートホールディングスクリエイションギャラリー G8、N S T、新潟県立美術館友の会

■後援：公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会 (JAGDA)、長岡市、長岡市教育委員会、NHK新潟放送局、BSN新潟放送、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、ケーブルテレビのエヌ・シー・ティ、エフエムラジオ新潟、FM PORT 79.0

Creation

生誕100年 亀倉雄策と『クリエイション』

100th Anniversary of Kamekura
Yusaku : "Creation" and his Viewpoint

亀倉雄策のデザイン哲学にふれる――。

亀倉が責任編集をつとめたデザイン誌

『クリエイション』の世界。

東京オリンピックのポスターや NTT のマークなど、数々の傑作を手がけた新潟県燕市出身のグラフィックデザイナー亀倉雄策(1915-1997)。一方、日本宣伝美術会や日本グラフィックデザイナー協会(JAGDA)の設立に参加するなど、日本のグラフィックデザイン史を最前線で牽引してきました。彼が晩年のライフワークとしたのが、デザイン誌『クリエイション』の編集です。グラフィックデザイナー、イラストレーターをはじめ様々なアーティストの作品を、亀倉独自の視点で取り上げた『クリエイション』は、創刊号より全20号で終了することを宣言、季刊誌として1989年より5年間にわたってリクルートより発行されました。作家や作品のピックアップから誌面構成に至る工程全てが、亀倉自身の手によって行われ、密度ある緊張感あふれた画面が全号を貫いています。

本展では、『クリエイション』誌上で取り上げられた作家たちの魅力を伝えるとともに、原稿やラフスケッチなどの関連資料も併せて展示し、亀倉のデザイン観や本誌にかける想いを探ります。



クリエイション1号表紙/1989年



クリエイション20号表紙/1994年



上:亀倉雄策 日本リクルートセンター
ロゴマーク/1961年
左:ヘンリク・トマシェフスキー:第13
回ワルシャワポスタービエンナーレ
/1990年/富山県立近代美術館蔵



エレザー・アービン:『英国昆虫の自然史』/1724年



ロゴ試作「Creation」(部分)



校正(14号 ジョバンニ・ピントーリ)

所蔵表記ないものは全て当館蔵



『クリエイション』2～19号/1990-1993年
リクルート発行

会期中のイベント 無料

トークイベント「亀倉雄策と『クリエイション』」

■11月14日(土)14:00～15:30(開場13:30)

当館講堂/申込不要

ゲスト:大迫修三(JAGDA事務局長)

聞き手:伊澤朋美(当館主任学芸員)

美術鑑賞講座「デザインって何?」

■11月21日(土)14:00～15:30(開場13:30)

当館講堂/申込不要 講師:藤田裕彦(当館学芸課長)

企画展ギャラリートーク

■11月29日(日)、12月13日(日)、2016年1月17日(日)

各日14:00～企画展示室/申込不要/要当日観覧券

【映画鑑賞会】

「アンダルシアの犬」(1928年・16分)

■12月12日(土)14:00～15:00～当館講堂/申込不要

【特別上映会】 協力:毎日新聞社

生誕100年記念シンポジウム

「亀倉雄策のデザイン 未来に向けて」

■2015年12月6日(日)、2016年1月16日(土)

各日13:00～当館講堂/申込不要

9月8日にTOKYO FMホールで行われた、毎日新聞社主催のシンポジウムの様子を上映します。

作品展示 当館2Fギャラリー・入場無料

磯野宏夫展—生命の森—

愛知県出身の磯野宏夫が生涯を通して描き続けた世界の熱帯雨林の作品約50点を紹介。『クリエイション』15号掲載作家。

■会期:12月22日(火)～2016年1月17日(日)9:00～17:00

講演会 熱帯雨林 生命の森

植物学者 湯本貴和氏(京都大学霊長類研究所教授)から見た熱帯雨林の作品の魅力と熱帯雨林の生き物たち

■2016年1月10日(日)13:00～15:00

湯本貴和

ゲスト:服部真幸(東京農工大学大学院連合農学研究科生物学)

当館講堂/参加費無料/申込不要

■開催中のコレクション展

ひと[展示室1]/近代美術館の名品[展示室2]

/みてきて感じて[展示室3]

11月12日(木)～2016年1月17日(日)

■次回企画展のご案内

ジブリの大博覧会/思い出のマーニー×種田陽平展

2016年3月5日(土)～5月15日(日)

■万代島美術館の展覧会 蛸川実花展

11月28日(土)～2016年2月28日(日)

【交通案内】

■新幹線・在来線:JR長岡駅下車

■長岡駅から/バス:長岡駅大手口8番乗り場より「中央循環バス内回り」に乗車し、「県立近代美術館」バス停にて下車(所要時間:約15分)/タクシー:約15分

■自動車/関越自動車道長岡IC、柏崎方面からは、国道8号線を新潟方面に向かい運潮交差点で右折。新潟方面からは、国道8号線長岡大橋を渡り、すぐの左折進入路に入る。



NOM THE NIIGATA PREFECTURAL MUSEUM OF MODERN ART
新潟県立近代美術館

〒940-2083 長岡市千秋3-278-14

TEL 0258-28-4111 URL <http://kinbi.pref.niigata.lg.jp/>